



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 サンコール株式会社 上場取引所 東
コード番号 5985 URL <https://www.suncall.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 奈良 正
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 金田 雅年 TEL 075-881-5280
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 39,603	% △16.0	百万円 5,580	% 166.9	百万円 5,832	% 251.0	百万円 4,812	% —
2025年3月期第3四半期	47,124	22.3	2,090	—	1,661	—	87	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 5,151百万円 (−%) 2025年3月期第3四半期 △2,371百万円 (−%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 158.91	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	2.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 54,158	百万円 31,645	% 58.4
2025年3月期	60,175	26,592	44.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 31,645百万円 2025年3月期 26,592百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2026年3月期	—	5.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	15.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正につきましては、本日(2026年2月13日)公表いたしました「2026年3月期配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 52,000	% △18.7	百万円 6,700	% 94.6	百万円 7,000	% 121.8	百万円 5,600	% —

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
② ①以外の会計方針の変更	：無
③ 会計上の見積りの変更	：無
④ 修正再表示	：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	34,057,923株	2025年3月期	34,057,923株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	3,766,512株	2025年3月期	3,860,518株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	30,284,661株	2025年3月期 3Q	30,144,328株

(注)自己株式数には業績連動型株式報酬制度に係る信託口に残存する当社株式が含まれております。

(自己株式数 2026年3月期 3Q 145,800株 2025年3月期 239,950株)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4 「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
3. 海外売上高	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、地政学的な緊張の長期化に加え、金融政策の動向や為替の変動、さらには米国の関税措置の影響などが重なり、先行きの不確実性は依然継続した状況となっております。

また、わが国経済においては、賃上げや個人消費の持ち直しが景気の下支え材料となる一方、不安定な為替相場や継続する物価高によるコスト負担が依然重荷となり、全体として力強さを欠いた状況となっております。

当社グループの事業領域である電子情報通信分野では、生成AIの普及やクラウドサービスの拡大を背景に、データセンター向け需要が引き続き堅調に推移しております。

当社グループの業績はこのような外部環境のもとで、HDD用サスペンション事業からの事業撤退に伴う売上減少の影響が大きく、売上高は396億3百万円（前年同期比16.0%減）となりました。

利益面では、データセンター向け需要が好調であり、通信関連の売上増加に伴い利益が増加し、営業利益は55億80百万円（同166.9%増）、為替差益などの発生により経常利益は58億32百万円（同251.0%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は48億12百万円（前年同期は87百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

《セグメントの業績》

[日本]

HDD用サスペンション事業からの事業撤退に伴う売上減少の影響により、セグメント売上高は226億20百万円（前年同期比25.2%減）となりました。利益面ではHDD用サスペンションの過年度における固定資産減損計上による減価償却費負担軽減および訴訟案件和解による弁護士費用の減少などにより、セグメント利益は23億66百万円（同318.3%増）となりました。

[北米]

メキシコ子会社における材料関連製品の販売減少があり、セグメント売上高は67億62百万円（前年同期比15.3%減）となりました。セグメント利益は各子会社における収益性の改善により4億60百万円（前年同期は1億96百万円のセグメント損失）となりました。

[アジア]

通信関連での販売増加により、セグメント売上高は123億24百万円（前年同期比12.3%増）、セグメント利益は33億11百万円（同45.2%増）となりました。

[欧州]

セグメント売上高は47百万円（前年同期比26.5%減）、セグメント損失は23百万円（前年同期は13百万円のセグメント損失）となりました。

《製品区分別の売上業績》

製品区分の名称	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増 減	
	自 2024年4月1日 至 2024年12月31日		自 2025年4月1日 至 2025年12月31日			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前期比
材料関連製品	百万円 7,349	% 15.6	百万円 5,956	% 15.0	百万円 △1,392	% △18.9
自動車関連製品	20,958	44.5	21,480	54.2	522	2.5
自動車分野	28,307	60.1	27,437	69.2	△869	△3.1
HDD用サスペンション	12,006	25.5	3,865	9.8	△8,141	△67.8
プリンター関連	3,171	6.7	2,718	6.9	△453	△14.3
通信関連	3,173	6.7	5,174	13.1	2,000	63.1
電子情報通信分野	18,351	38.9	11,757	29.8	△6,593	△35.9
その他製品	465	1.0	408	1.0	△56	△12.2
合 計	47,124	100.0	39,603	100.0	△7,520	△16.0

(自動車分野)

[材料関連製品]

材料関連製品は、主要顧客の受注減少により、前年同期から減少しました。その結果、売上高は59億56百万円（前年同期比18.9%減）となりました。

[自動車関連製品]

自動車関連製品は、バスバーやLED関連製品の増加などにより、売上高は214億80百万円（前年同期比2.5%増）となりました。

(電子情報通信分野)

[HDD用サスペンション]

HDD用サスペンションは、前連結会計年度よりデータセンター向け需要が回復基調となっており、事業撤退を決定している当社においては、生産委託先での生産を2025年6月、顧客への出荷を同7月で終了いたしました。結果、売上高は38億65百万円（前年同期比67.8%減）となりました。

[プリンター関連]

プリンター関連は、顧客からの受注が減少しており、売上高は27億18百万円（前年同期比14.3%減）となりました。

[通信関連]

通信関連は、光信用コネクタ・アダプタのデータセンター向け需要が好調であり、北米及びアジアでの売上が増加し、売上高は51億74百万円（前年同期比63.1%増）となりました。

(その他製品)

その他製品は、売上高は4億8百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産・負債・純資産の状況

[資産]

総資産は541億58百万円（前連結会計年度末比60億16百万円減）となりました。これは主に現金及び預金が21億3百万円、株価上昇等により投資有価証券が11億83百万円増加した一方、売掛金等の売上債権が66億85百万円、棚卸資産が12億75百万円、流動資産のその他に含まれる未収入金が8億56百万円減少したことによります。

[負債]

負債は225億13百万円（前連結会計年度末比110億69百万円減）となりました。これは主に、買掛金等の仕入債務が28億50百万円、借入金が58億3百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が16億15百万円減少したことによります。

[純資産]

純資産は316億45百万円（前連結会計年度末比50億52百万円増）となりました。これは主に、配当金の支払により利益剰余金が1億52百万円、為替変動等により為替換算調整勘定が3億87百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が48億12百万円、投資有価証券の時価評価によりその他有価証券評価差額金が8億42百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、通期で売上高520億円（前連結会計年度比18.7%減）、営業利益67億円（同94.6%増）、経常利益70億円（同121.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は56億円（前連結会計年度は7億69百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,195	11,299
受取手形、売掛金及び契約資産	13,298	6,916
電子記録債権	1,630	1,327
商品及び製品	2,710	2,812
仕掛品	3,186	2,619
原材料及び貯蔵品	3,366	2,555
その他	1,609	751
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	34,996	28,281
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,763	5,452
機械装置及び運搬具（純額）	5,075	4,509
その他（純額）	4,169	4,617
有形固定資産合計	15,008	14,580
無形固定資産	278	186
投資その他の資産		
投資有価証券	5,898	7,082
その他	3,993	4,027
投資その他の資産合計	9,892	11,110
固定資産合計	25,179	25,877
資産合計	60,175	54,158
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,310	4,467
電子記録債務	334	327
短期借入金	10,373	4,435
1年内返済予定の長期借入金	981	657
未払法人税等	1,071	1,082
役員賞与引当金	—	22
賞与引当金	371	326
事業撤退損失引当金	845	—
その他	5,079	3,299
流動負債合計	26,368	14,617
固定負債		
長期借入金	3,754	4,212
退職給付に係る負債	918	929
株式給付引当金	37	60
その他	2,503	2,693
固定負債合計	7,214	7,895
負債合計	33,582	22,513

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,808	4,808
資本剰余金	2,838	2,838
利益剰余金	13,701	18,361
自己株式	△1,614	△1,562
株主資本合計	19,733	24,446
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,782	2,625
繰延ヘッジ損益	73	74
為替換算調整勘定	3,297	2,909
退職給付に係る調整累計額	1,706	1,589
その他の包括利益累計額合計	6,859	7,199
純資産合計	26,592	31,645
負債純資産合計	60,175	54,158

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	47,124	39,603
売上原価	40,763	29,941
売上総利益	6,361	9,661
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	524	439
報酬及び給料手当	1,136	1,123
役員賞与引当金繰入額	28	22
賞与引当金繰入額	57	87
退職給付費用	26	31
その他	2,497	2,378
販売費及び一般管理費合計	4,270	4,081
営業利益	2,090	5,580
営業外収益		
受取配当金	124	90
物品売却益	145	91
持分法による投資利益	—	48
為替差益	—	189
その他	139	118
営業外収益合計	410	538
営業外費用		
支払利息	244	260
持分法による投資損失	149	—
為替差損	274	—
その他	169	25
営業外費用合計	838	286
経常利益	1,661	5,832
特別利益		
投資有価証券売却益	4,006	—
固定資産売却益	5	21
その他	0	0
特別利益合計	4,012	21
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	6	10
減損損失	567	—
和解金	3,955	—
子会社整理損	—	54
事業撤退損	549	—
リース解約損	—	5
特別損失合計	5,079	70
税金等調整前四半期純利益	594	5,783
法人税、住民税及び事業税	422	883
法人税等調整額	84	87
法人税等合計	507	970
四半期純利益	87	4,812
親会社株主に帰属する四半期純利益	87	4,812

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	87	4,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,214	831
繰延ヘッジ損益	0	1
為替換算調整勘定	△139	△330
退職給付に係る調整額	△112	△105
持分法適用会社に対する持分相当額	7	△57
その他の包括利益合計	△2,459	339
四半期包括利益	△2,371	5,151
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,371	5,151
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,899百万円	1,936百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	日本	北米	アジア	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
顧客との契約から生じる収益	29,039	7,981	10,038	64	47,124	—	47,124
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	29,039	7,981	10,038	64	47,124	—	47,124
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,199	3	933	—	2,136	△2,136	—
計	30,238	7,985	10,972	64	49,260	△2,136	47,124
セグメント利益又は損失 (△)	565	△196	2,280	△13	2,637	△546	2,090

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△546百万円には、セグメント間取引消去△8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△538百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社の企画・管理部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する事項

「日本」セグメントにおいて、収益性が低下し投資額の回収が見込めなくなった事業における固定資産の帳簿価額を、回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しています。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において567百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	日本	北米	アジア	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
顧客との契約から生じる収益	21,434	6,760	11,361	47	39,603	—	39,603
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	21,434	6,760	11,361	47	39,603	—	39,603
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,186	2	962	—	2,151	△2,151	—
計	22,620	6,762	12,324	47	41,755	△2,151	39,603
セグメント利益又は損失 (△)	2,366	460	3,311	△23	6,114	△534	5,580

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△534百万円には、セグメント間取引消去△3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△538百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社の企画・管理部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

	タイ	中国	フィリピン	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	5,470	4,983	9,674	11,934	32,063
II 連結売上高（百万円）					47,124
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	11.6	10.6	20.5	25.3	68.0

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

	タイ	中国	フィリピン	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	4,008	6,197	2,812	10,727	23,746
II 連結売上高（百万円）					39,603
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	10.1	15.7	7.1	27.1	60.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) タイ……………タイ
- (2) 中国……………中国
- (3) フィリピン……………フィリピン
- (4) その他の地域……韓国、米国、ベトナム、インドネシア、マレーシア、インド、ブラジル、
メキシコ、イス、ポーランド、ドイツ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。